海あり　山あり　平野あり　やすらぎのまち

いわむろ

コミュニティだより

109号

岩室地域コミュニティ協議会
2026年11月1日発行

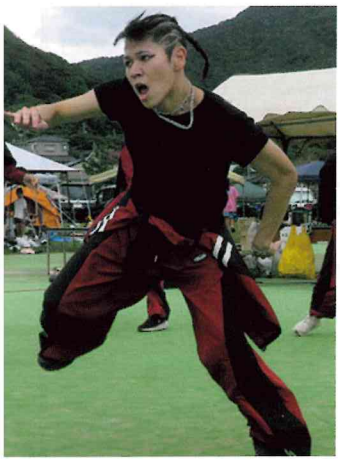
〒953-0132 西蒲区西中860
tel 0256-72-8840〈コミ協事務所〉
tel 0256-72-8814〈岩室出張所〉
fax 0256-82-4484〈岩室地区公民館〉
E-mail:iwamuro.comikyo@kind.ocn.ne.jp













9月6日(日)、日本海をバックに夏の恒例イベント「Sunsetダンスフェスティバルin間瀬」が、間瀬こめぐりの郷公園で開催されました。大勢のキッズダンサーと観客の熱気と興奮に包まれた一日でした。

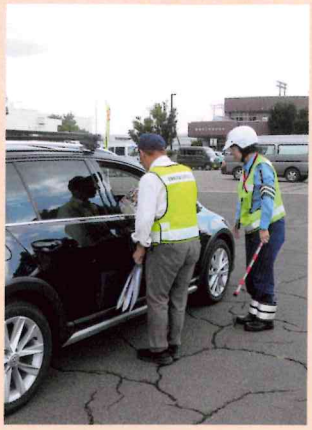
■岩室地域の総人口 7,358名(-32名)［男 3,535名(-11名) ／女 3,823名(-21名)］■世帯数 3,107戸(+11戸)

新潟市地域活動補助金事業

( ) は前号との比較　令和8年9月末日現在

9/24（木） 秋の交通安全運動
秋の夕暮れライトと反射材で守る命

秋の全国交通安全運動の一環として、岩室交通安全協会、岩室地域コミュニティ協議会、西蒲警察署、和納駐在所、西蒲地区交通安全協会女性部等が参加し、岩室出張所前で事故防止を呼びかけました。夕方は人の目が暗さの変化に慣れず、歩行者や自転車などの発見が遅れ、事故が発生しやすくなります。早めにライトを点灯し、速度を抑えて慎重な運転を心がけましょう。




「24時間テレビ」チャリティ募金へのご協力ありがとうございました

■実施日　8月30日（日）　10時～17時
■会　場　いわむろや　駐車場

総募金額　92,752円

皆様から寄せられた募金は、8月31日に、24時間テレビ指定金融機関を通じて、主催局「TeNYテレビ新潟放送網」に贈呈いたしました。皆さまの温かいご支援に、あらためてお礼申し上げます。



8/7（金） 福祉座談会を開催
「だれひとり見逃さない、孤立させない地域づくり」

昨年度に続き「岩室地区地域福祉活動計画策定に向けた座談会」が和納小学校わなみホールで開催されました。

令和３年から令和８年までの６年間の福祉活動報告の後、グループに分かれ、岩室地区の活動への評価と今後の計画策定にむけて活発な意見交換、発表が行われました。



8/6（木） 睦会館 地域の茶の間「出前講座」を開催

当協議会の福祉保健部員、社会福祉士、保健師は各地域で実施している「地域の茶の間」を順次訪問し、健康体操の普及や介護予防の周知のため「出前講座」を開催しています。

今後、ますます高齢化が進む中、元気な日常生活を継続し、健康寿命を維持していくためには、日ごろからの健康づくりが欠かせません。

ぜひみなさんも一緒に参加してみませんか。



7/20（月） 海の日 「間瀬海岸クリーンアップ作戦」が行われました

小・中学生、地元住民、各種団体等から250人もの参加のもと、下山海水浴場、間瀬こめぐりの郷公園を中心に恒例の一斉清掃が行われました。なお、今回のボランティア活動は、新潟市の地域清掃活動費補助金を使って実施したものです。




お知らせ

イルミネーション点灯式と防犯運動



■日　　時　11月21日(土)
　　点灯式　午後5時～
■場　　所　岩室駅前ロータリー広場、駅東公園
■内　　容　やろうダンススタジオ主宰　キッズダンス
　　防犯運動　子どもたちによる「火の用心！」
■点灯期間　11月21日(土)～令和9年2月21日(日)
■点灯時間　午後5時～午前0時30分まで
■問合わせ　岩室地域コミュニティ協議会　☎72-8840(火・金午前中)
　　岩室出張所　☎72-8814

お知らせ

泉のほとり音楽会

※詳しくは後日のチラシをご覧ください



■日　　時　11月29日(日)　開演 午後2時～
■場　　所　岩室地区公民館　一階　講堂
■出　　演　・女声合唱…コーラス泉　・ピアノ…早川文子
　　・フルート…豊島慶太　・アルトサックス…田中恭護
■協　　力　うたの仲間の会
■第一部　ふるさと(嵐)メドレー(野菊、ことりのうた等)他
■第二部　～異国への想い～ ポーリュシカ・ポーレ
　　アメイジング・グレイス 他
■問合わせ　岩室地域コミュニティ協議会　☎72-8840(火・金午前中)

お知らせ

世代を超えて集まろう!!

岩公まつりを開催します！



岩室保育園、和納保育園年長組の作品展示やものづくりワークショップ、様々な体験ブースのほか、今年は岩室芸妓なども登場するステージイベントも開催！ご当地ゆるキャラ「いわねちゃん」もやってくる！大人もこどもも、みんなで楽しめるおまつりです。みなさま、お誘いあわせの上ご来場ください。

詳しくはホームページまたは公民館設置のチラシをご覧ください。

■日　　時　11月21日(土)
　　午前の部　10:00～12:00
　　午後の部　13:30～15:30
　　※作品展示は 10:00～15:30
■場　　所　岩室地区公民館　講堂
■問合わせ　岩室地区公民館　☎72-8844

同時開催

こども食堂（提供：りりふるの会）



■受　　付　11:20～
■食事提供　12:00～13:00
　　※数に限りがあります

ふるさと再見

岩室甚句を再考(5)

おらが若い時弥彦参りを 御師の口誦から西船越の盆踊り唄

――おらがヤ――若い時弥彦参りをしたればナ――なぢよがヤ――みつけて、よなれと言ふたれど モ嬶(かか)がいたれは返事がサ――ならないヤ――（『岩室案内』大正二年刊　国立国会図書館蔵）。

屈託なく、おおらかで、「だいろ」と共に岩室甚句を代表する歌詞である。しかし書籍で初管見できるのは「岩室案内」である。

――おらが若い時――で歌い出す類型は全国に散在、若い時の姿、行状、色の道の自慢話である。

猿ヶ瀬庄屋文書の日記(天保)――若イ衆、今日モ彌彦山カツギ――弥彦山を背負うように田草取り作業の姿、年代が不明であるが――おらが若い時、弥彦山かずいた、今は年寄でしわがずいた――（『彌彦村誌』昭和四六年刊）がある。

若い時の私にもなぢょ(馴女)がいた(母と妻)。

　衣干する母の悲鳴！――きらが喰った(着物を衣魚虫が食った)――その原因は私が持ち込む古文書であると言う。私は家の女子衆に逆らう事は、事を更に大きくするので身を小さくするのであった。きら虫(方言)の巣窟は、西船越の旧家「小川家」の古文書だったのである。

――おらがや、伊勢講参りをしたればな、古市のおな子、手まねきしたども、娘がいたれば、どうにもならぬ――これらの謡、伊勢(御師)の手代の口誦で郷の俚謡と成ル。

――香保子記(幕末嘉永生れのこの女性、長岡の父の生家の養女となり、女性教育者として大成する)。この文書によって伊勢宮の花街唄が船越の盆踊り唄に転化したことが知れる。

伊勢御師は宿坊(古市)を営み、祈祷を手引きする下級の神職で、地方を巡って信者を集め、詣人を自分の宿坊の客とした。これらの御師は、ロマンに満ちた勧詣物語を流布するのであった。

それが、石瀬の北国街道に立つ「お杉」と「お松」（良寛田中の松）が若い娘に化身して伊勢詣をした伝説である。

安政二年(一八五五)新潟奉行所の役人、小尾保重は「いや彦紀行」で「お松」のさし絵を描き、伝説を紹介している。これらの事は、庶民でも一生のうち一度は伊勢詣りに往く通念、願望が広まっていったのではないだろうか。御師の日記――樋曽の庄屋家で岩室冷泉を沸かした風呂で歓待を受け――石瀬之入口――田中二松有、お松と言う名木也(伊勢神宮文庫蔵)。

神明社と伊勢宮の結び付きは強く、近世の新田開発地の河川の氾濫する村々に多く、水を制御する信仰が強い。矢川、西川流域に御師の檀廻りは納得できよう。

そして明治――。御師の通俗的勧詣行動は「神道俗化」と危惧した政府は禁止をするのであった。

「岩室村誌」（教育委員会　昭和八年刊）は、「郷土里謡調査の末尾に附記として西船越の盆踊りの囃方は京都より傳習したと」記している。



「いや彦紀行」のお松

高齢者の総合相談窓口
「地域包括支援センター岩室です！」

地域包括支援センターは、高齢者のみなさんが住みなれた地域で安心して生活していけるよう、福祉・介護・医療・健康などの相談に応じています。

【主な業務】

■総合相談
介護や福祉、医療など日常生活の悩みごとの相談に応じ、必要なお手伝いをします。相談内容に応じて適切な関係機関等と連絡を取り対応いたします。

■介護予防ケアマネジメント
体力低下や日常生活に支援が必要と感じるなど、介護保険の要支援１・２と認定を受けた人、事業対象者に対しサービス計画（ケアプラン）を作成します。

■権利擁護
高齢者の権利を守るため、虐待防止や成年後見制度活用などの相談に応じます。

■ネットワークづくり
地域全体で高齢者を見守り、支援していくことができるよう関係機関とネットワークの輪を広げ、活用していきます。

■毎日の生活の中で何か不安なこと、困ったことがあればご相談ください！

新潟市地域包括支援センター岩室
介護老人保健施設　いわむろの里内
西蒲区橋本97番地1
☎０２５６－８２－５５０１
《相談受付時間》月～金　8時30分～17時30分
高齢者虐待の対応のため、24時間連絡のとれる体制を確保しております。相談は無料です。秘密は厳守いたします。



西蒲消防署からのお知らせです



救急車の適正利用をお願いします！

救急車は限られた資源です。適正利用のご協力をお願いいたします。



問合わせ
西蒲消防署岩室出張所
（☎0256-82-3360）

こんな時は迷わず「119番」！

・突然の激しい頭痛、片方の腕や足に力が入らなくなる
・突然の胸痛、急な息切れ、呼吸困難
・激しい腹痛が持続するなど



知っていますか？「＃7119番」！

病気やケガをしたとき、救急車を呼ぶべきか迷うことがあると思います。そんな時に専門家に相談できる電話相談窓口（月曜～土曜　午後６時から翌朝午前８時まで、日曜・祝日　午前８時から翌朝午前８時まで）が救急医療電話相談（＃7119）です。小児の場合は（＃8000）です。

大人（概ね15歳以上の方）を対象
救急医療電話相談
県内のプッシュ回線・携帯電話からは
＃７１１９
ダイヤル回線・IP電話・PHSからは 025-284-7119



15歳未満のお子さんを対象
小児救急医療電話相談
県内のプッシュ回線・携帯電話からは
＃８０００
（ハヤク ニコニコ）
ダイヤル回線・IP電話・PHSからは 025-288-2525



岩室地区公民館での業務を再開しました



●岩室地域コミュニティ協議会
●岩室地域社会福祉協議会
●岩室交通安全協会

アスベスト除去工事終了に伴い、岩室地区公民館での業務を以前の場所で再開しました。
電話・ＦＡＸ・メールは変更ありません。

2026年10月1日から

〒953-0132
西蒲区西中860　岩室地区公民館１階

●電　　話：0256-72-8840
●ＦＡＸ：0256-82-4484
●メール：iwamuro.comikyo@kind.ocn.ne.jp
●開所時間：毎週火・金　午前 9:00~12:00
（祝祭日を除きます）

◎問合せ…岩室地域コミュニティ協議会 ☎0256-72-8840（岩室出張所☎0256-72-8814）